

やすらぎ通信

祖父賢宗和尚を偲んで

勤労感謝の日と次の日曜日に実家宗清寺(旧富士川町)で住職交代の儀式がありました。小生は祖父宗清寺第二十六世大亮賢宗和尚の五十回忌(阿円忌)の導師を勤めさせていただきました。次の日は、晋山結制という新任職の披露の儀式が厳かに修行されました。天候が心配されましたが、お稚児さん行列も行なわれ賑やかに大円成できました。

さて、本題の賢宗和尚ですが、愛知県の出身で、兄弟が多い農家に育ちました。愛知県は仏教国で「一子出家すれば、九族天に生ず」と言われる土地柄で、僧侶に対する尊敬の念が篤い場所としても知られるところudur。聞くところによるとワンパクな子で、法事の時に出来るご馳走をみて、お坊さんになればいつもおいしいものを食べられると思ったのが動機だったと聞きます。学校は嫌いで小学校四年生の十才で入門し、そのまま島田の天徳寺で二十一才まで修行し、二十四歳で宗清寺の住職に就任しました。妻のたまさんは病弱の為四十五才で他界しました。十年間は介護状態だったそうです。そんな中、自ら娘四人の髪を結い、育てあげることが、さぞ大変だったことと思います。

年末年始号

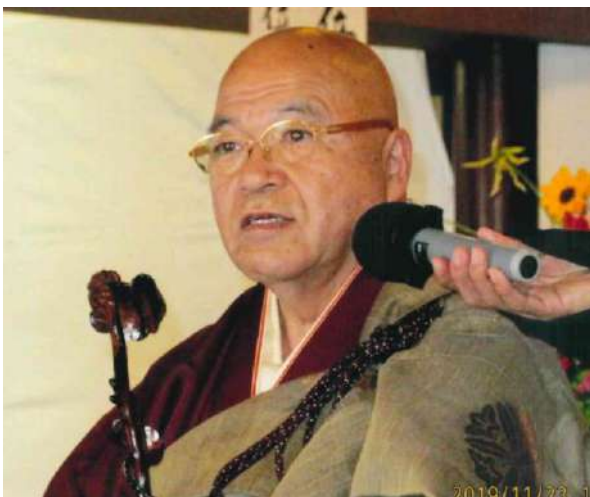
長女は私の母でつ、二女は鈴子おばさん、三女は康子おばさん、四女は芳子おばさん。二女と三女は看護婦さんになり、二女は清水の専念寺さんに嫁ぎました。三女は一生独身を通し、ナイチンゲール賞をもらいました。四女は小学校の先生になりました。

住職になってから、寺を全面建て替え新築しましたが、七年目に台風で裏山が崩れ全壊しました。復旧にはご苦労されたと思います。

亡くなったのは九十三才でした。私の妹正子が興津の龍津寺に嫁ぐ結婚式の昭和四十五年十月十日、うだるような暑い日でした。無事式も終わり、写真撮影をする折り、なかなか来ない写真屋さんを外で待っているその時、立っていた祖父がフラツと倒れ掛かりそのまま横になってしまいました。妹はまだ息をしていた祖父を気づかいながらハネムーンに旅立ちました。その後、同席していたお医者さんに「大往生です」と宣告され、あきらめた記憶があります。

小さいころの私は年が近かった妹とはよくケンカをしたようで、良くても悪くても必ず私が怒られました。しかし、東京オリンピックも終わり、海外に一般の人も旅行できるようになった昭和四十年の頃、学生だった私に台湾旅行代をポンと七万円出してくれたことは今でも忘れられないお爺さんの思い出です。七十才でも木登りし、勇ましい姿が思い出されます。五十回忌の報恩供養の導師を、皆さんの代表として務めさせていただき本当に有難いことでした。

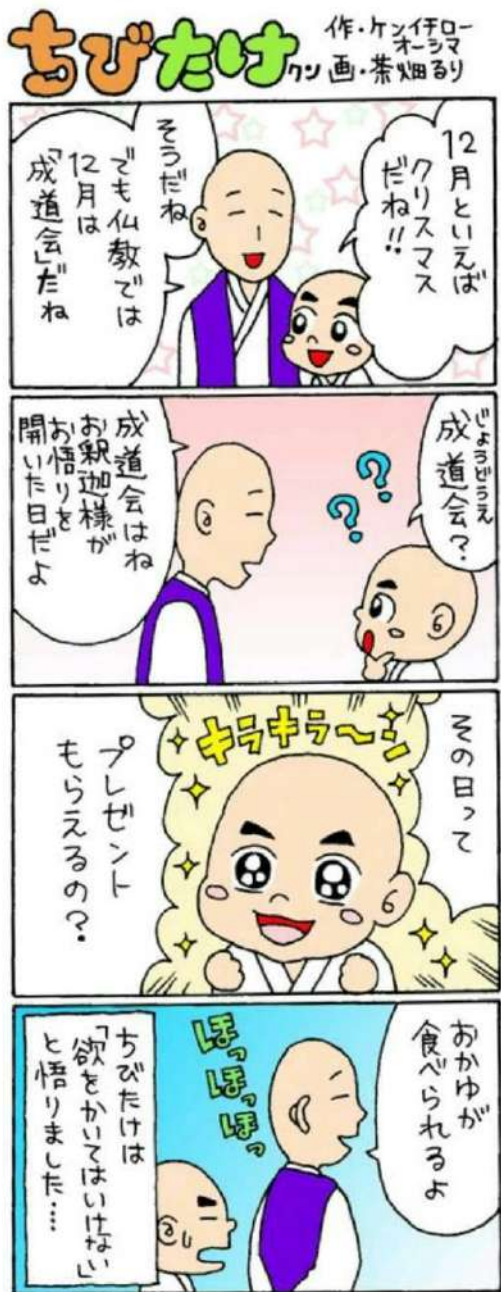
三明寺住職 大嶽正泰 合掌



宗清寺にて 11月23・24日



住職を退いた兄夫婦



【檀信徒行事】

- 十二月
- 加藤・久川・小笠原各家ご法事
 - 道了講
 - 吉田家ご法事
 - 沼田家・高橋家ご法事
 - 秋山家ご法事
 - 加藤家ご法事
 - 鍋島家ご法事
 - 大川家ご法事
 - 地藏講・やすらぎ大学
 - 岩崎家ご法事
 - 餅つき・大掃除
 - 大晦日・除夜の鐘
- 一月
- 元旦初祈禱
 - 年頭挨拶回り
 - 道了講・はじごり
 - 渡邊家ご法事
 - 曾根・佐野・野村各家ご法事

19	18	6	3	1	31	22	21	17	15	14	10	9	8	7	3	1
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日

- 地藏講・やすらぎ大学
 - 加藤家ご法事
 - 柳原家ご法事
 - 大般若節分会
 - 渡邊家ご法事
 - 永峰家ご法事
- 二月
- 小梢家・小沢家ご法事
 - 道了講
 - 柏木家ご法事
 - 鈴木家ご法事
 - 地藏講・やすらぎ大学
 - じぞう寄席(126回)古今亭菊之丞
- 【三明寺やすらぎ大学】
- 土曜写経会
 - 日曜坐禅と法話の会
 - 月例坐禅会
 - 月例写経会
 - 御詠歌(寺族)
 - やすらぎ大学

13	10	9	19	6	6	23	18	16	9	4	2	30	27	26	25	22	21
時	時	時	時	時	時	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
30	30	30	30	分	分												

【朱印帳完成 好評です】

三明寺御朱印帳ができました。木製不動明王の絵柄です。本尊酒かす地藏尊も近日完成します

【住職ラジオ法話】

SBSラジオ
コースTFM 76.7
第四土曜日12時22分
月曜〜金曜7時15分

【墓参をされる方へ】

台風の後多くの供物が飛散されました。鳥獣の被害もごさいます。特に飲食物はお参りの後にお持ち帰りいただくよう改めてお願い致します

【やすらぎ大学に参加しませんか!】

写経会・ご詠歌講・法話の会(やすらぎ大学)

【年末年始お参りください】

もちつき、しめなわ作り、除夜の鐘、とび職のはじごり、まめまき ご家庭でされなくなつた日本の年中行事をお寺で体験ください

【後記】

12月8日は成道会 お釈迦様が悟りを開かれたことをお祝いする日です。曹洞宗では1日から8日までの期間「撰心会」という集中的な坐禅修行が各地の修行道場で行われます。

令和元年十二月一日 第七十三号
発行所 曹洞宗 剛嶽山 三明禅寺
編集 大嶽 正泰
住所 沼津市大岡字三明寺四〇五一
電話 0555・9299・2323
FAX 0555・9299・2324
URL http://www.sanmyouji.com
メール info@sanmyouji.com



静岡県仏教婦人会沼津大会 11/1



チベット僧 ニチャン リンポシェさんと



宗清寺晋山式

福井県にて



三明寺御朱印帳 銘木天竜杉で作りました

ご朱印が縁でご結婚された鈴木夫妻

やすらぎ大学 随時聴講できます 次回 12/17 1/21 2/18 3/17



11月 福聚禅院住職 青野之映老師



10月 清玄寺副住職 五味瑠璃師



9月 光明寺住職 松岡広也師



秋彼岸の大供養会 9/22



印章供養祭 9/29



第125回じぞう寄席 11/17 古今亭寿輔師匠